

地域における取組例【環境・エネルギー分野】 日本の優れた水処理技術をASEAN地域へ展開！

協和機電工業(株)
(長崎県長崎市)

- 国内最大級の海水淡水化施設など、国内の水処理事業で多くの実績を有する総合プラントメーカー
- マレーシアやベトナムなどASEAN地域に法人を設立するなど、海外展開に積極的にチャレンジ。

ポテンシャル
(強み)

- 九州地域は、環境汚染と公害克服の経験から、環境技術・ノウハウが蓄積されており、省エネ、リサイクル等の環境分野の産業が多数集積。さらに、ASEAN地域とは距離的に近接。
- 同社の域内調達率は約60%とコネクタ－ハブ度が高く、地域経済への波及効果が期待。

取組内容

- マレーシア、ベトナム、インドネシア展開における個別支援(現地パートナー企業の開拓等)。
- 専門家派遣等を活用した、海外展開における契約、知財保護等の側面支援。

連携体イメージ

【プロジェクトマネージャー】

嶋田駿一

((一財)九州産業技術センター
K-RIP プロジェクトマネージャー)

【事業管理機関】

(一財)九州産業技術センター

協和機電工業(株)

資本金：50百万円

売上高：11,218百万円

従業員数：502名

協力

協力

【想定連携先】

JETRO、JICA、海外現地
コーディネーター等



<海水淡水化技術>



<インドネシア水供給システム>